

取付説明書

ZETA フライトレバー

この度はZETA フライトレバーをお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品はロードレース用クラッチ/ブレーキレバーです。

取り付けされる前に必ず製品の状態をご確認いただき、下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1. 注意事項

- ・ 製品に対し、加工、改造を行わないで下さい。
- ・ 本製品はレースでの使用を前提に設計されております。
- ・ 取付には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- ・ 既に車輛に装着されている製品、部品等によっては、本製品と干渉し、使用できない場合があります。

2. 取り付け方法

●フライトレバーの取り付け

- 1) 車輛から純正レバーを取り外し、可動部を洗浄します。
- 2) フライトレバーの可動部にグリスを塗布して取り付けます。
※一部の製品は、純正レバーの取付部に使用されている部品を流用します。
- 3) ケーブル式クラッチレバーの場合は、クラッチケーブルの遊びを調整します。安全な場所でエンジンを始動し、クラッチの切れ具合、滑りを点検します。
- 4) ブレーキレバーの場合は、車輛をスタンドなどに乗せ、前輪を浮かせた状態でタイヤを回しブレーキの引きずりがないかを確認します。
※ブレーキの引きずりがある場合には、本製品の使用を中止してください。
- 5) ハンドルを左右にいっぱいまできり、車体との接触などが無いかを確認します。
- 6) 各ボルト等に緩みが無いかを点検します。

※以上の工程において問題のあった場合は、直ちに使用を中止して下さい。

●クラッチ/ブレーキレバースイッチプッシュロッドの取り付け

一部の製品には、別体のレバースイッチプッシュロッドが付属します。スイッチ機能が必要な場合には、プッシュロッドの組付けを行ってください。

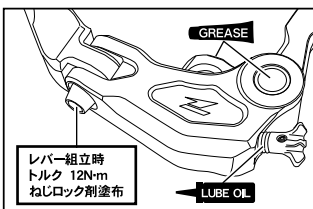
車体側のスイッチ位置をよく確認し、付属のボルトまたはプッシュロッドにネジロック剤を塗布してレバー本体に取り付けます。取付方向には十分注意してください。

※プッシュロッドの取付方向が違っている場合には、レバースイッチが正常に機能しない、スイッチを破損させるなどの原因となります。

※組み付け後には、必ずプッシュロッドとレバースイッチの状態を確認してください。

3. メンテナンス

- 1) 定期的に各部を洗浄し、可動部にグリスを塗布してください。
また、アジャストノブが付属する製品にはネジ山部に潤滑剤を塗布してください。
- 2) 定期的にボルト等に緩みが無いかを点検してください。
※ボルトの締付けトルクは12N・mです。組立時にはネジロック剤を塗布してください。



※この図は一例です。